

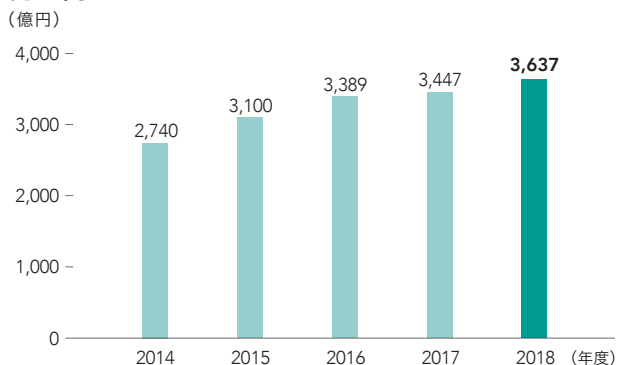
ファクトブック

2018年度の成果

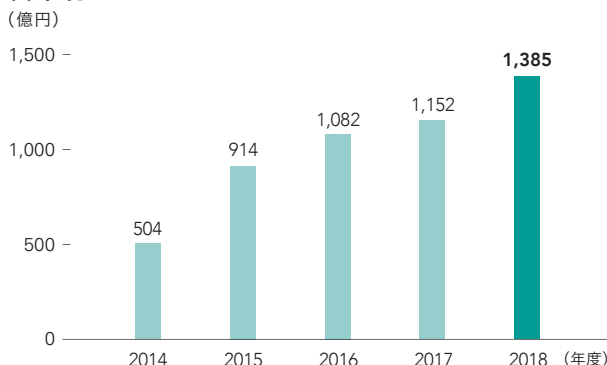
継続的な増収増益

- 売上高は、4期連続増収の3,637億円
- ⇒ 2018年度は、ロイヤリティーおよびマイルストーン収入等の伸長が国内医療用医薬品の減少分を上回り、売上高は4期連続の増収を達成
- 営業利益(4期連続)、経常利益(7期連続)および親会社株主に帰属する当期純利益(3期連続)は過去最高

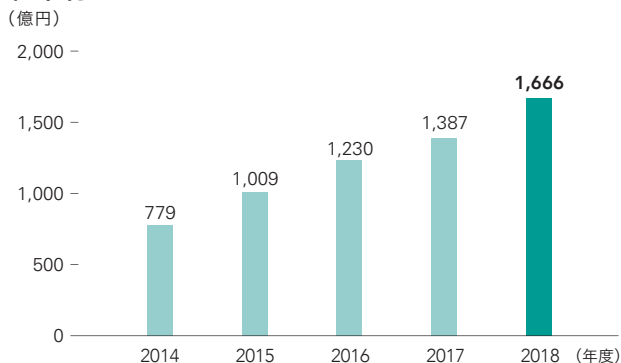
売上高



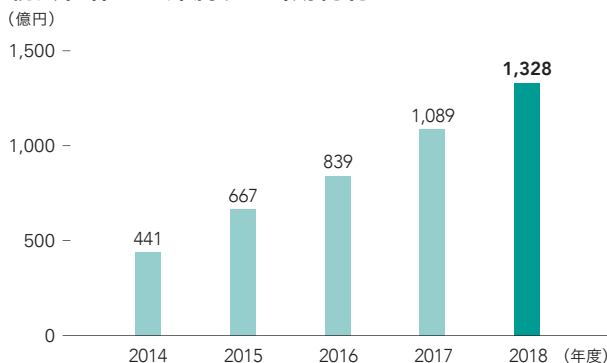
営業利益



経常利益



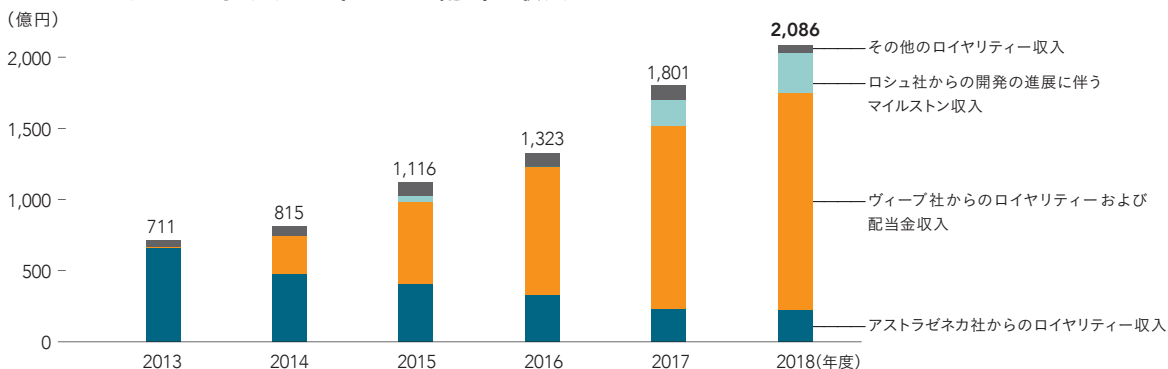
親会社株主に帰属する当期純利益



ロイヤリティー収入の伸長

- 抗HIV薬のグローバルでの売上が順調に拡大したことに伴い、ロイヤリティー収入が引き続き伸長(前年度比20.3%増)
- ヴィーブ社のグローバルでの好調なHIVビジネスに基づき、配当金収入も伸長
- 抗インフルエンザウイルス薬「ゾフルーザ」のグローバル開発の進展と米国における承認取得に伴うロシュ社からのマイルストーン収入

ロイヤリティーおよびヴィーブ社からの配当金収入



ROE、ROIC、CCCの推移

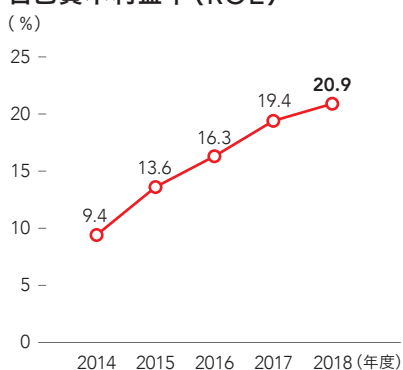
- ROE(自己資本利益率)およびROIC(投下資本利益率): 順調に進捗

⇒ 特にROEは、初めて20%台に到達

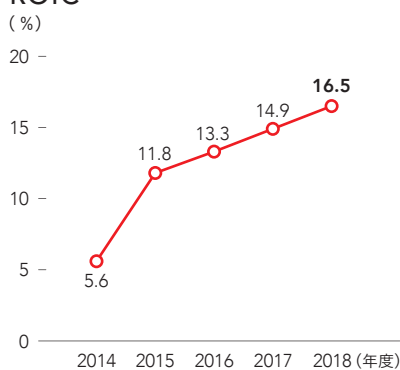
- CCC(キャッシュ・コンバージョン・サイクル): 売上債権・仕入債務の回転期間の改善や在庫の適正化に取り組み、これまで順調に推移してきたが、急速な製品構成変化に連動して変化し、8.9ヵ月(前年度比2.7ヵ月延長)に延長

⇒ 比較的原価率の低い新製品の売上比率の増加および原価率の高い「クレストール」、「イルベタン」類の売上減少に伴って原価が大幅に減少したため、棚卸資産回転月数が延長し、CCCの延長につながりました。この製品構成変化の影響を鑑み、2020年度目標を当初の5.5ヵ月から7.0ヵ月へ修正を行いました。2019年4月に設立したシオノギファーマとも連携し、グループ全体として在庫等の管理を進化させ、CCCの短縮に向けた取り組みを進めていきます。

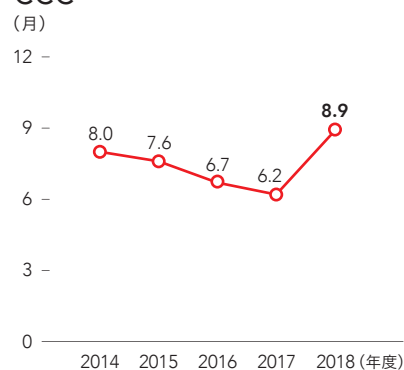
自己資本利益率(ROE)



ROIC



CCC



※ ROE(自己資本利益率): 親会社株主に帰属する当期純利益÷(株主資本+その他の包括利益累計額)×100(%)

※ ROIC(投下資本利益率): 税引後営業利益÷(有利子負債+株主資本+非支配株主持分)×100(%)

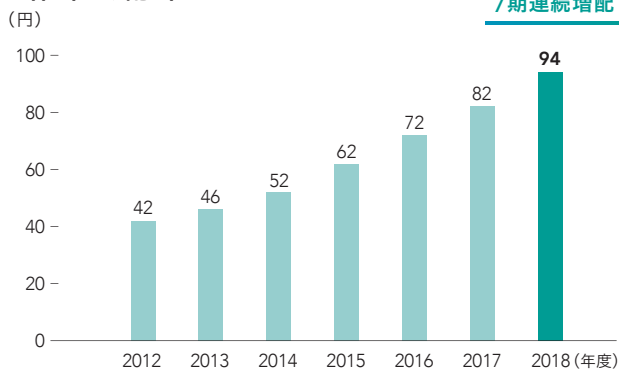
※ CCC(キャッシュ・コンバージョン・サイクル): 原材料や商品仕入等へ現金を投入してから販売を通じて最終的に現金化されるまでの日数(資金効率を見るための指標)

成長とともに実感していただける株主還元施策

- 継続的な増配
- 機動的な自己株式の取得・消却

📖 シオノギの株主還元の考え方については、P13に記載しています。

1株当たり配当金



2014年度

- ・自己株式300億円分取得

2017年度

- ・自己株式294億円分取得
- ・消却500万株

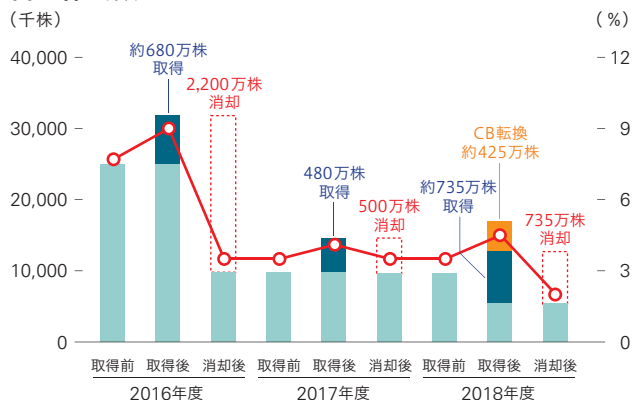
2016年度

- ・自己株式350億円分取得
- ・消却2,200万株

2018年度

- ・自己株式500億円分取得
- ・消却735万株

自己株式数



■ 自己株式数 ■ 取得株式数 □ 消却株式数 ■ CB転換
○-○ 自己株式保有比率

連結財務ハイライト

第2次中期経営計画

～飛躍への胎動～
研究開発の充実とグローバル体制の整備

- 重点疾患領域(感染症、疼痛、代謝性疾患)への集中
- 米国サイエルファーマ社の買収

第3次中期経営計画

～SONG for the Real Growth～
グローバルな成長へ

- 「オスフィーナ」米国発売
- 国内戦略8品目の成長
- 欧州、中国への展開

	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期
会計年度：				
売上高	¥227,511	¥278,502	¥282,350	¥267,275
売上原価	70,928	76,263	81,737	77,753
販売費及び一般管理費	124,568	149,801	153,720	142,518
営業利益	32,014	52,438	46,892	47,003
経常利益	32,003	50,522	45,176	46,093
税金等調整前当期純利益	30,785	58,540	33,135	41,494
親会社株主に帰属する当期純利益	15,661	38,625	20,026	27,101
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,120	52,901	56,528	54,724
投資活動によるキャッシュ・フロー	△149,055	△826	△13,947	△38,290
財務活動によるキャッシュ・フロー	105,293	△4,978	△27,011	△27,749
研究開発費	52,822	51,808	50,921	53,599
設備投資額	10,875	12,546	17,967	13,233
減価償却費	13,468	18,047	17,966	16,282

会計年度末：				
有形固定資産	¥ 71,811	¥ 62,447	¥ 70,220	¥ 74,282
無形固定資産	120,388	119,065	99,593	106,694
総資産	501,852	540,761	523,242	522,161
固定負債	114,954	131,955	115,325	92,899
純資産	310,093	341,976	328,096	347,198

1株当たり情報：				
当期純利益	¥ 46.75	¥ 115.33	¥ 59.80	¥ 80.93
純資産	924.43	1,019.71	979.69	1,027.83
配当額	28	36	40	40

その他指標：				
自己資本比率	61.7	63.2	62.7	65.9
自己資本当期純利益率[ROE]	4.8	11.9	6.0	8.1
配当性向	59.9	31.2	66.9	49.4

※1 2015年3月期より研究開発費(委託研究費)の会計処理方法を変更、当該処理の変更を2014年3月期の実績に反映しています。
 ※2 2019年3月期より税効果会計に係る表示方法を変更、当該変更を2015年3月期以降の実績に反映しています。

～Shionogi Growth Strategy 2020 (SGS2020)～
創薬型製薬企業として成長する

- 販売エリア、疾患領域の選択と集中
- FIC、LIC化合物による成長
- 継続的なビジネスオペレーションの強化

2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
						単位:百万円
¥282,903	¥289,717	¥273,991	¥309,973	¥338,890	¥344,667	¥363,721
78,574	77,993	82,189	74,758	77,777	73,911	54,880
144,764	149,848	141,436	143,808	152,934	155,537	170,303
59,565	61,875	50,365	91,406	108,178	115,219	138,537
58,922	62,225	77,880	100,869	123,031	138,692	166,575
58,306	63,188	82,051	97,452	122,695	137,378	170,343
66,727	40,618	44,060	66,687	83,879	108,866	132,759
59,276	79,496	45,604	102,290	111,903	129,790	145,684
△19,959	△20,040	△31,696	△32,894	△31,643	△51,238	△36,349
△37,687	△53,798	△46,211	△18,525	△57,411	△53,893	△87,011
53,021	53,605	48,870	49,787	59,907	59,945	68,325
11,447	8,962	8,163	9,943	9,659	5,678	7,900
11,912	12,912	12,672	12,578	13,362	15,972	16,479
						単位:百万円
¥ 78,473	¥ 78,976	¥ 77,022	¥ 78,673	¥ 78,788	¥ 75,956	¥ 74,653
70,464	72,824	80,328	71,626	91,125	75,060	54,769
574,882	580,566	595,067	631,599	661,499	711,463	778,741
53,041	33,721	48,427	45,739	44,692	34,056	17,203
423,633	467,836	478,883	513,877	526,211	604,840	672,429
						単位:円
¥ 199.25	¥ 121.29	¥ 132.67	¥ 204.83	¥ 259.88	¥ 342.71	¥ 424.31
1,254.44	1,385.11	1,456.70	1,564.73	1,638.46	1,911.36	2,144.33
42	46	52	62	72	82	94
						単位:%
73.1	79.9	79.7	80.7	79.0	84.5	85.7
17.5	9.2	9.4	13.6	16.3	19.4	20.9
21.1	37.9	39.2	30.3	27.7	23.9	22.2

連結主要財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2018年3月31日	2019年3月31日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	¥140,106	¥193,549
受取手形及び売掛金	53,240	65,918
有価証券	124,300	133,264
商品及び製品	14,716	18,741
仕掛品	6,993	7,272
原材料及び貯蔵品	12,926	14,097
その他	27,257	28,942
貸倒引当金	△36	△43
流動資産合計	379,504	461,743
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	118,546	115,162
減価償却累計額	△69,820	△70,012
建物及び構築物(純額)	48,725	45,149
機械装置及び運搬具	85,228	85,178
減価償却累計額	△72,633	△73,999
機械装置及び運搬具(純額)	12,595	11,178
土地	8,352	8,437
建設仮勘定	1,057	3,908
その他	38,942	39,979
減価償却累計額	△33,718	△33,999
その他(純額)	5,224	5,979
有形固定資産合計	75,956	74,653
無形固定資産		
のれん	32,852	19,258
販売権	38,073	30,319
その他	4,134	5,191
無形固定資産合計	75,060	54,769
投資その他の資産		
投資有価証券	155,675	151,851
退職給付に係る資産	21,735	30,721
繰延税金資産	738	1,792
その他	2,835	3,250
貸倒引当金	△42	△42
投資その他の資産合計	180,942	187,574
固定資産合計	331,959	316,997
資産合計	¥711,463	¥778,741

(単位:百万円)

	2018年3月31日	2019年3月31日
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	¥ 8,016	¥ 9,442
1年内償還予定の社債	—	920
1年内返済予定の長期借入金	10,000	—
未払法人税等	19,513	35,870
引当金		
賞与引当金	8,741	9,058
返品調整引当金	1,360	1,428
その他の引当金	105	166
引当金計	10,207	10,654
その他	24,829	32,219
流動負債合計	72,565	89,107
固定負債		
社債	18,491	—
繰延税金負債	3,123	124
退職給付に係る負債	8,096	11,930
その他	4,344	5,147
固定負債合計	34,056	17,203
負債合計	106,622	106,311
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,279	21,279
資本剰余金	20,227	20,512
利益剰余金	574,392	639,461
自己株式	△36,641	△28,882
株主資本合計	579,257	652,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,856	28,927
繰延ヘッジ損益	1,174	747
為替換算調整勘定	△15,330	△18,370
退職給付に係る調整累計額	△111	3,826
その他の包括利益累計額合計	21,589	15,130
新株予約権	527	527
非支配株主持分	3,466	4,400
純資産合計	604,840	672,429
負債純資産合計	¥711,463	¥778,741

連結主要財務諸表

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2018年3月期	2019年3月期
売上高	¥344,667	¥363,721
売上原価	73,911	54,880
売上総利益	270,756	308,841
販売費及び一般管理費	155,537	170,303
営業利益	115,219	138,537
営業外収益		
受取利息	1,167	2,393
受取配当金	26,535	29,934
その他	623	928
営業外収益合計	28,326	33,256
営業外費用		
支払利息	557	581
固定資産除却損	577	1,098
寄付金	1,020	949
訴訟関連費用	534	790
為替差損	1,415	692
その他	747	1,106
営業外費用合計	4,852	5,218
経常利益	138,692	166,575
特別利益		
投資有価証券売却益	—	17,946
固定資産売却益	—	2,907
特別利益合計	—	20,854
特別損失		
減損損失	519	13,148
特別退職金	—	2,848
災害による損失	—	823
固定資産処分損	—	265
投資有価証券評価損	794	—
特別損失合計	1,314	17,086
税金等調整前当期純利益	137,378	170,343
法人税、住民税及び事業税	30,152	39,988
法人税等調整額	△1,562	△2,951
法人税等合計	28,589	37,037
当期純利益	108,788	133,306
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△78	547
親会社株主に帰属する当期純利益	¥108,866	¥132,759

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	2018年3月期	2019年3月期
当期純利益	¥108,788	¥133,306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,815	△6,929
繰延ヘッジ損益	1,052	△427
為替換算調整勘定	4,765	△3,260
退職給付に係る調整額	5,151	3,937
その他の包括利益合計	21,784	△6,679
包括利益	¥130,573	¥126,626
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	¥130,581	¥126,300
非支配株主に係る包括利益	△8	326

連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					新株 予約権	非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その 他有 価証 券 評 価 差 額 金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
2017年4月1日残高	¥21,279	¥20,227	¥508,049	¥△27,110	¥522,445	¥25,041	¥ 122	¥△20,026	¥△5,262	¥ △125	¥416	¥3,474	¥526,211
当期変動額													
剰余金の配当	—	—	△24,228	—	△24,228	—	—	—	—	—	—	—	△24,228
親会社株主に 帰属する当期純利益	—	—	108,866	—	108,866	—	—	—	—	—	—	—	108,866
自己株式の取得	—	—	—	△29,369	△29,369	—	—	—	—	—	—	—	△29,369
自己株式の処分	—	437	—	1,105	1,543	—	—	—	—	—	—	—	1,543
自己株式の消却	—	△18,732	—	18,732	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	18,295	△18,295	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	10,815	1,052	4,696	5,151	21,715	110	△8	21,817
当期変動額合計	—	—	66,342	△9,531	56,811	10,815	1,052	4,696	5,151	21,715	110	△8	78,629
2018年4月1日残高	¥21,279	¥20,227	¥574,392	¥△36,641	¥579,257	¥35,856	¥1,174	¥△15,330	¥ △111	¥21,589	¥527	¥3,466	¥604,840
当期変動額													
剰余金の配当	—	—	△27,669	—	△27,669	—	—	—	—	—	—	—	△27,669
親会社株主に 帰属する当期純利益	—	—	132,759	—	132,759	—	—	—	—	—	—	—	132,759
自己株式の取得	—	—	—	△50,020	△50,020	—	—	—	—	—	—	—	△50,020
自己株式の処分	—	△1,414	—	19,174	17,759	—	—	—	—	—	—	—	17,759
自己株式の消却	—	△38,604	—	38,604	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	40,305	△40,019	—	285	—	—	—	—	—	—	—	285
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	△6,929	△427	△3,039	3,937	△6,458	—	933	△5,525
当期変動額合計	—	285	65,069	7,759	73,114	△6,929	△427	△3,039	3,937	△6,458	—	933	67,588
2019年3月31日残高	¥21,279	¥20,512	¥639,461	¥△28,882	¥652,371	¥28,927	¥ 747	¥△18,370	¥ 3,826	¥15,130	¥527	¥4,400	¥672,429

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2018年3月期	2019年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	¥ 137,378	¥ 170,343
減価償却費	15,972	16,479
減損損失	519	13,148
のれん償却額	3,035	2,720
有形固定資産処分損益(△は益)	572	△1,570
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△17,946
投資有価証券評価損益(△は益)	794	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,610	521
受取利息及び受取配当金	△27,702	△32,327
支払利息	557	581
為替差損益(△は益)	3,070	△2,066
売上債権の増減額(△は増加)	5,974	△12,430
たな卸資産の増減額(△は増加)	6,552	△4,832
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,811	1,220
未払費用の増減額(△は減少)	△5,143	△890
未払金の増減額(△は減少)	1,695	4,639
その他	△4,895	2,346
小計	137,182	139,937
利息及び配当金の受取額	31,773	30,086
利息の支払額	△545	△622
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△38,620	△23,716
営業活動によるキャッシュ・フロー	129,790	145,684
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△85,439	△123,651
定期預金の払戻による収入	57,771	91,064
有価証券の取得による支出	△30,300	△8,078
有価証券の売却及び償還による収入	24,500	2,000
投資有価証券の取得による支出	△2,817	△3,885
投資有価証券の売却による収入	2,291	18,725
有形固定資産の取得による支出	△5,880	△6,548
有形固定資産の売却による収入	112	4,260
無形固定資産の取得による支出	△11,132	△2,576
関係会社株式の取得による支出	△100	△5,742
事業譲受による支出	—	△937
その他	△244	△979
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,238	△36,349
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△29,369	△50,270
配当金の支払額	△24,235	△27,639
長期借入金の返済による支出	—	△10,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	1,020
その他	△288	△121
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,893	△87,011
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,581	1,076
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	23,076	23,399
現金及び現金同等物の期首残高	149,324	172,400
現金及び現金同等物の期末残高	¥ 172,400	¥ 195,800

非財務データ

	2015年3月31日	2016年3月31日	2017年3月31日	2018年3月31日	2019年3月31日	備考
人員情報(明記しない限り単体情報)						
従業員数						
連結	6,059人	5,896人	5,511人	5,120人	5,233人(4,554人)	()内は国内連結で算出
単体	4,139人	4,055人	3,911人	3,677人	3,596人	
女性割合	28.7%	28.8%	28.8%	27.8%	28.1% (32.2%)	()内は国内連結で算出
平均年齢						
全体	41.3歳	41.4歳	41.7歳	41.4歳	41.7歳	出向受入者を除く
男性	41.9歳	42.1歳	42.2歳	41.9歳	42.2歳	
女性	39.6歳	39.8歳	40.6歳	40.0歳	40.4歳	
勤続年数						
全体	17.1年	17.2年	17.4年	17.3年	17.3年	出向受入者を除く
男性	17.0年	17.1年	17.1年	16.9年	17.1年	
女性	17.4年	17.5年	18.1年	17.4年	17.8年	
平均給与	8,360,225円	8,901,271円	9,276,750円	9,193,748円	9,042,130円	
新卒採用数						
合計	98人	99人	91人	110人	101人	翌年度4/1入社
男性	57人	57人	61人	71人	59人	
女性	41人	42人	30人	39人	42人	
新卒3年離職率	6.3%	0.0%	6.5%	6.5%	3.0%	3年前の4/1に新入した社員
離職者率	1.4%	1.4%	1.4%	1.9%	1.6%	定年退職者は除く
労働組合員数	3,369人	3,396人	2,948人	2,758人	3,012人	
	加入率:100%	加入率:100%	加入率:100%	加入率:100%	加入率:100%	
障がい者雇用率	2.1%	2.1%	2.3%	2.2%	2.0% (2.5%)	3月末時点の雇用率、()内は関係会社特例分で算出 2018年4月シオノギスマイルハート(株)設立、7月特例子会社認定
女性マネジャー比率	7.0%	7.8%	8.4%	8.0%	9.9% (10.0%)	翌年度4/1時点、()内は国内連結で算出 目標:10%(2021年3月末、国内連結)
女性部長比率	—	5.6%	6.7%	7.7%	8.6%	翌年度4/1時点
女性執行役員比率	1/12	2/13	2/12	1/14	1/13	翌年度4/1時点
女性取締役比率	0.0%	15.4%	16.7%	7.1%	7.7%	翌年度4/1時点
女性取締役比率	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	翌年度4/1時点
労務管理情報(単体)						
従業員の年間所定労働時間	1,860時間	1,852時間	1,860時間	1,860時間	1,852時間	
有給付与日数	最大24日	最大24日	最大24日	最大24日	最大24日	労働基準法の法定年休は20日
平均有給取得日数	14.9日	13.4日	13.6日	12.0日	12.5日	
育児休業取得率						
女性	100%	100%	100%	100%	100%	その年に子供が生まれた社員のうちの育休取得者の割合
男性	3.9%	14.8%	17.4%	21.0%	24.2%	
介護休暇取得者数						
女性	1人	7人	4人	4人	2人	
男性	2人	0人	0人	0人	0人	延べ人数
育児短縮勤務制度利用者数						
女性	174人	181人	173人	162人	119人	
男性	0人	4人	2人	1人	1人	延べ人数
ボランティア活動休職	2人	0人	0人	1人	0人	2014年度から
骨髄ドナー休暇	1人	1人	1人	0人	0人	2014年度から
度数率	0.23	0.12	0.25	0.39	0.81	
強度率	0.006	0.0001	0.004	0.003	0.018	
法令違反・行政指導	0件	0件	0件	0件	4件	
健康(単体)						
喫煙率	20.5%	18.7%	17.1%	16.4%	15.2%	目標:15%台
ストレスチェック受検率	—	—	94%	94%	96%	目標:94%以上
健康ウォーク参加率	31.8%	37.1%	35.4%	42.2%	41.5%	目標:40%
健康診断受診率	100%	100%	100%	100%	100%	
メンタル休職者比率	0.7%	0.7%	0.5%	0.4%	0.4%	
環境(国内連結)						
CO ₂ 排出量(スコープ1、2)	68,194t-CO ₂	69,420t-CO ₂	67,764t-CO ₂	64,370t-CO ₂	61,866t-CO ₂	
エネルギー使用量	1,693千GJ	1,697千GJ	1,657千GJ	1,581千GJ	1,522千GJ	
水資源投入量	1,583千m ³	1,567千m ³	1,528千m ³	1,389千m ³	1,315千m ³	
廃棄物発生量	3,509トン	3,944トン	3,820トン	3,486トン	3,824トン	
再資源化率	71%	71%	79%	78%	81%	
最終処分率	2.0%	2.5%	1.3%	1.0%	0.8%	
PRTR法第1種指定化学物質						
取引量	279トン	377トン	289トン	251トン	274トン	
排出量	50トン	61トン	63トン	35トン	43トン	
移動量	170トン	235トン	148トン	177トン	156トン	
環境に関する苦情の件数	1件	1件	1件	2件	1件	

沿革

今から141年前の1878年に塩野義製薬(シノギ)の前身となる

薬種問屋「塩野義三郎商店」が大阪道修町に誕生しました。

その後、独力での「シノミン」の開発、世界初のオキサセフェム系抗生物質「シオマリン」を自社創製品の発売、ブロックバスターとなった「クレストール」の成功により一大製薬メーカーへと成長してきました。

2005年度より感染症、疼痛、代謝性疾患を「重点疾患領域」と定め、経営資源の集中を図りました。

2010年度からは、抗HIV薬「テビケイ」をはじめとする新たな成長ドライバーを上市し、

利益を生み出す経営体質に進化しました。今後も時代のニーズに応え、さらなる進化を目指していきます。

1850年～

1878年

創業

- ・初代塩野義三郎、大阪・道修町にて薬種問屋「塩野義三郎商店」を創業、和漢薬を販売



創業者 塩野義三郎

(1854年～1931年)

1854年、大阪・道修町に生を受けた塩野義三郎は、父、吉兵衛のもとで商売見習いを続け、1878年3月17日、24歳の誕生日を機に、道修町に塩野義製薬の前身となる薬種問屋を創業しました。

1886年

和漢薬から洋薬へ

- ・取扱品を洋薬に転換

1897年

- ・欧米の商社と直接取引を開始

1900年～

1909年

洋薬から新薬へ

- ・自家新薬第1号、健胃制酸剤「アンタチデン」製造、販売
- ・社章(分銅マーク)の商標登録



(江戸時代の分銅)



シノギの社章

1910年

- ・塩野製薬所建設
SGS2020のビジョン、「創薬型製薬企業として成長する」の萌芽

1919年

- ・塩野義三郎商店と塩野製薬所を合併、株式会社塩野義商店に組織変更

1922年

- ・杭瀬工場建設(現：杭瀬事業所)

1924年

- ・本社新社屋(大阪・道修町)建設
(1993年 新本社ビル建設)

1943年

- ・塩野義製薬株式会社へ社名変更

1946年

- ・油日農場開設(現：油日事業所)
絶滅危惧種や希少植物の保全への取り組み開始

1949年

- ・シノギ製薬女子ソフトボール部 創部

1950年～

1954年

- ・薬学を研究する個人、法人に対して経済的援助をするため、公益財団法人 蓬庵社を設立

1957年

基本方針の制定

1959年

- ・サルファ剤「シノミン」発売

1963年

- ・台湾塩野義製薬(股)設立

1964年

- ・1社提供番組「シノギ・ミュージックフェア」放送開始

1968年

- ・摂津工場建設

1980年

- ・新薬研究所建設(現：医薬研究センター)

1982年

- ・オキサセフェム系抗生物質「シオマリン」発売

1983年

- ・金ヶ崎工場建設

1988年

- ・オキサセフェム系抗生物質「フルマリン」発売
- ・細胞科学に関する研究の助成、研究者の育成に向け、公益財団法人 細胞科学研究財団を設立

1997年

- ・セフェム系抗生物質「フロモックス」発売

1998年

- ・シノギ行動憲章の制定(2012年 改訂)

2000年～

2000年～ 第1次中期経営計画 医療用医薬品事業への集中

卸、植物薬品、臨床検査、動物用医薬品、工業薬品、カプセル各事業を譲渡・売却

2001年

- ・ Shionogi USA, Inc. 設立 (現: Shionogi Inc.)
- ・ 海外JV Shionogi - GlaxoSmithKline Pharmaceuticals, LLC 設立 (後のShionogi - ViiV Healthcare LLC) 抗HIV薬の共同研究開発を開始

2003年

- ・ がん疼痛治療薬「オキシコドン」発売 (2007年 散剤「オキノーム」、2012年 注射剤「オキファスト」発売)

2005年～ 第2次中期経営計画 研究開発の充実とグローバル体制の整備

2005年

- ・ 高コレステロール血症治療薬「 Crestor 」発売
- ・ カルバペネム系抗生物質「フィニバックス」発売

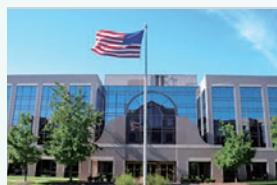
2008年

- ・ 高血圧症治療薬「イルベタン」発売 (2012年 配合剤「アイミクス」、2013年 配合剤「イルトラ」発売)
- ・ 北海道大学との共同研究施設 シオノギ創薬イノベーションセンター設立
- ・ 米国 Sciele Pharma, Inc. を買収 (現: Shionogi Inc.)
- ・ 特発性肺線維症治療薬「ビレスバ」発売

2010年～ 第3次中期経営計画 グローバルな成長へ

2010年

- ・ 抗インフルエンザウイルス薬「ラビアクタ」発売
- ・ SNRI「サインバルタ」発売
- ・ 大阪大学大学院医学系研究科附属PET分子イメージングセンター開所
- ・ 米国事業の統括会社 Shionogi Inc. 設立
- ・ シオノギテクノアドバンスリサーチ(株)設立



2011年

- ・ 医薬研究センター (SPRC4) 建設 創薬研究機能を集約



- ・ 中国製薬企業 C&O Pharmaceutical Technology (Holdings) Limited を買収

2012年

- ・ 欧州子会社 Shionogi Limited (英国ロンドン) 設立

2013年

- ・ 中国子会社 北京塩野義医薬科技有限公司設立
- ・ 閉経後膣萎縮症治療薬「オスフィーナ」米国発売
- ・ シンガポール子会社 Shionogi Singapore Pte. Ltd. 設立

2014年～ 新中期経営計画 Shionogi Growth Strategy 2020 創薬型製薬企業として成長する

2014年

- ・ 抗HIV薬「テビケイ」発売

2015年

- ・ 抗HIV薬「トリーメク」発売
- ・ アレルゲン免疫療法薬「アシテア」発売
- ・ 血小板減少症治療薬「ムルプレタ」発売

2016年 新中期経営計画 中期経営計画「Shionogi Growth Strategy 2020 (SGS2020)」をアップデート

創薬型製薬企業として 社会とともに成長し続ける

- ・ シオノギヘルスケア(株)設立
- ・ 高コレステロール血症治療薬「 Crestor OD錠 」発売

2017年

- ・ 癌疼痛治療薬「メサベイン」発売
- ・ 注意欠陥/多動性障害治療薬「インチュニブ」発売
- ・ オピオイド誘発性便秘症治療薬「スインプロイク」発売
- ・ 持続性癌疼痛治療薬「オキシコドンTR錠」発売
- ・ シオノギマーケティングソリューションズ(株)を設立
- ・ シオノギファーマコビジランス(株)を設立
- ・ シオノギビジネスパートナー(株)を設立
- ・ シオノギデジタルサイエンス(株)を設立
- ・ シオノギ総合サービス(株)を設立
- ・ シオノギキャリア開発センター(株)を設立

2018年

- ・ 抗インフルエンザウイルス薬「ゾフルーザ」発売
- ・ 血小板減少症治療薬「Mulpleta」米国発売
- ・ 抗HIV薬「ジャルカ」発売
- ・ シオノギファーマ(株)設立
- ・ 欧州子会社 Shionogi B.V. 設立

会社情報 (2019年3月31日現在)

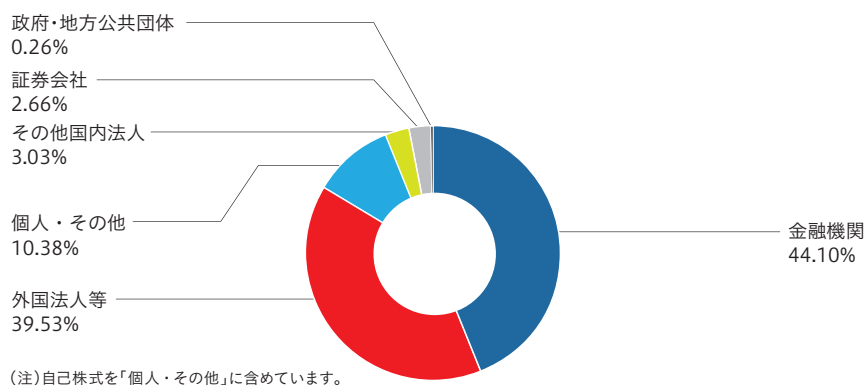
会社概要

商号	塩野義製薬株式会社 (Shionogi & Co., Ltd.)
創業	1878年3月17日
設立	1919年6月5日
資本金	212億79百万円
従業員数	連結合計5,233名
決算期	3月31日
ホームページ	http://www.shionogi.co.jp/

株式情報

上場証券取引所	東京 (証券コード: 4507) (1949年株式上場)
株式の状況	発行可能株式総数: 1,000,000,000株 発行済株式総数: 316,786,165株 株主数: 35,768名

株主構成



大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	36,408	11.69
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	20,200	6.48
住友生命保険相互会社	18,604	5.97
株式会社SMBC信託銀行(株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	9,485	3.04
日本生命保険相互会社	8,409	2.70
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	5,859	1.88
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	5,017	1.61
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口7)	5,000	1.60
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	4,970	1.59
株式会社三井住友銀行	4,595	1.47

(注) 1. 当社は自己株式5,498,751株を保有していますが、上記大株主(上位10名)の中には含めていません。
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式5,498,751株を控除した311,287,414株に対する割合として算出しています。